

事務事業名	後期高齢者支援金等拠出事務事業		会計	国民保険	実施区分	継続		
H29作成課等名	保健課	H29係等名	国保係	事業種別	政策	開始 20 終了		
基本計画上の位置づけ	政策 3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	施策 31	心と体の健康づくり						
目的	対象(誰・何を)	後期高齢者支援金等		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	社会保険診療報酬支払基金に確実に支払う			国民健康保険被保険者数(0~74歳)	23582		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活習慣病による65歳未満死亡率(飯田市の65歳未満人口を10万人と想定した時、年度でなく年が基準) (人)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	後期高齢者支援金等拠出金額/拠出金予算金額×100(%)		100	100	100	100	
	定性目標							
事業概要	平成20年度から始まった後期高齢者医療制度における財政負担として、全体の約4割を若年者の医療保険から後期高齢者支援金という形で拠出する。また、療養病床等の長期入院病床を老人保健施設または居住系サービス施設に転換する事業についての費用負担の一部を医療保険が病床転換支援金として拠出する。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 後期高齢者支援金拠出			1 後期高齢者支援金等拠出金額		1,278,038千円		
	2 後期高齢者関係事務費拠出			2 病床転換支援金等拠出金額		8千円		
	3 病床転換支援金拠出							
	4 病床転換助成関係事務費拠出							
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①	1,339,477	1,282,629	1,278,046	0	療養給付費負担金 国調整交付金 県調整交付金 療養給付費交付金			
国庫支出金	532,093	484,433	511,647					
県支出金	76,508	106,343	71,485					
起債								
その他	75,270	79,497	80,830					
一般財源	655,606	612,356	614,084					
人件費計(千円)②	129	129	132	0				
正規職員所要時間	36	36	37					
臨時職員所要時間								
総事業費①+②	1,339,606	1,282,758	1,278,178	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	制度の継続中は適切に支出している。							
改革改善の考え方	①問題点	少子高齢化と医療の高度化により、現役世代の負担が大きくなっている。						
	②改革提案	後期高齢者医療制度の段階的見直しが国で検討されており、高齢者負担率の引き上げ等が候補としてある。						